

平成26年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月11日

上場会社名 モリト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9837 URL <http://www.morito.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一坪 隆紀
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 小島 賢司 (TEL) 06(6252)3551
 管理統轄本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第1四半期の連結業績 (平成25年12月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第1四半期	8,346	16.1	247	48.0	286	△5.9	268	41.8
25年11月期第1四半期	7,187	△4.1	166	△43.6	304	△5.8	189	4.5

(注) 包括利益 26年11月期第1四半期 635百万円(△37.5%) 25年11月期第1四半期 1,015百万円(70.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第1四半期	18.52	—
25年11月期第1四半期	13.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年11月期第1四半期	36,059	27,826	77.2
25年11月期	35,813	27,352	76.4

(参考) 自己資本 26年11月期第1四半期 27,826百万円 25年11月期 27,352百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	9.00	—	11.00	20.00
26年11月期	—	—	—	—	—
26年11月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年11月期の連結業績予想 (平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	9.6	700	16.7	850	2.3	550	9.0	37.97
通期	37,000	11.6	1,700	22.2	1,800	5.9	1,200	10.9	82.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料の4ページの「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年11月期1Q	15,400,000株	25年11月期	15,400,000株
26年11月期1Q	913,220株	25年11月期	913,220株
26年11月期1Q	14,486,780株	25年11月期1Q	14,485,892株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は、「株式給付信託(J-E S O P)」を導入しており、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有する当社株式については、自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年12月1日～平成26年2月28日)におけるわが国経済は、アベノミクス効果により円安・株高が継続する中、輸出型企業を中心に業績を改善し、雇用情勢の回復、所得環境の改善が進み、個人消費は増加傾向となりました。

世界経済におきましては、米国の穏やかな景気回復が継続しているものの、中国をはじめとする新興国経済の輸出鈍化による減速、欧州経済の財政緊縮による停滞など、引き続き先行き不透明な状態が続いております。

このような状況の中、主にアパレル資材と生活産業資材を扱う当社グループにおきましては、中期経営計画「グローバル成長企業を目指して」の取組みのもと、日本を含めたグローバルな販売網・生産拠点の拡充を着実に推進することで、事業規模拡大を要とした成長戦略を実行しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高83億4千6百万円(前年同期比16.1%増)、営業利益2億4千7百万円(前年同期比48.0%増)、経常利益2億8千6百万円(前年同期比5.9%減)、四半期純利益2億6千8百万円(前年同期比41.8%増)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における海外子会社の連結財務諸表作成にかかる為替レートは次のとおりです。

105.40円/米ドル、145.04円/ユーロ、17.35円/中国元、13.59円/香港ドル、3.52円/台湾ドル、0.0050円/ベトナムドン、3.21円/タイバーツ

また、前年同期の連結会計年度における為替レートは次のとおりです。

86.58円/米ドル、114.69円/ユーロ、13.91円/中国元、11.17円/香港ドル、2.99円/台湾ドル、0.0042円/ベトナムドン

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

服飾資材関連では、ユニフォーム向け春夏物用副資材、飲食業向けユニフォーム等のアパレル製品、シューアッパー、スポーツメーカー販促製品等の売上高が増加しました。

生活産業資材関連では、昨年度から引き続き、靴専門店・ホームセンター向け商品を中心に売上高が増加しました。自動車内装品関連でも、採用車種数が増加し、売上高の増加となりました。

その結果、売上高は63億3千6百万円(前年同期比11.3%増)となりました。

(アジア)

服飾資材関連では、欧米ベビーキッズ向けスナップ・ホックの販売が増加しました。

生活産業資材関連では、中国において自動車内装品関連の採用車種数が増加し、売上高が増加しました。また、タイでの日系カメラメーカー向け部品の売上高が増加しました。

その結果、売上高は14億3千2百万円(前年同期比29.8%増)となりました。

(欧米)

服飾資材関連では、医療用服飾資材が増加しました。また、昨年大幅に減少した高級服飾資材も回復傾向にあります。

生活産業資材関連では、自動車内装品の取り扱い車種が増加、またフロアマット用のエンブレムも増加しました。

その結果、売上高は5億7千8百万円(前年同期比48.3%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、平成26年3月25日に株式会社マテックスの株式を取得し、子会社化いたしました。本件が当社の連結業績に与える影響については現在精査中であり、適時開示が必要になった場合には速やかにお知らせいたします。平成26年1月14日に公表いたしました平成26年11月期第2四半期累計期間及び通期業績予測につきましては、現在のところ変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当第1四半期連結会計期間より、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取り扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)を適用しております。

これにより、当第1四半期連結累計期間は、純資産の自己株式が9,016千円増加し、資本剰余金が9,016千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,822,058	6,546,713
受取手形及び売掛金	9,445,261	9,139,983
たな卸資産	3,462,625	4,010,670
その他	998,729	1,055,069
貸倒引当金	△27,761	△43,873
流動資産合計	20,700,912	20,708,563
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,297,541	6,297,541
その他(純額)	2,902,612	3,269,395
有形固定資産合計	9,200,154	9,566,937
無形固定資産		
	383,464	443,272
投資その他の資産		
投資有価証券	4,558,238	4,501,991
その他	1,064,770	931,673
貸倒引当金	△94,012	△92,703
投資その他の資産合計	5,528,997	5,340,962
固定資産合計	15,112,616	15,351,172
資産合計	35,813,528	36,059,736
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,801,196	3,997,500
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	341,592	158,386
賞与引当金	111,523	139,089
役員賞与引当金	29,200	9,070
その他	1,089,393	884,409
流動負債合計	5,722,906	5,538,456
固定負債		
退職給付引当金	753,817	734,126
役員退職慰労引当金	179,887	117,394
その他	1,804,333	1,843,641
固定負債合計	2,738,038	2,695,162
負債合計	8,460,945	8,233,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,532,492	3,532,492
資本剰余金	3,386,099	3,395,115
利益剰余金	20,559,086	20,665,875
自己株式	△671,920	△680,936
株主資本合計	26,805,757	26,912,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,250,653	1,235,722
繰延ヘッジ損益	—	△1,185
土地再評価差額金	△714,198	△714,198
為替換算調整勘定	10,371	393,233
その他の包括利益累計額合計	546,826	913,571
少数株主持分	—	—
純資産合計	27,352,583	27,826,116
負債純資産合計	35,813,528	36,059,736

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
売上高	7,187,227	8,346,999
売上原価	5,306,527	6,191,668
売上総利益	1,880,700	2,155,331
販売費及び一般管理費	1,713,722	1,908,186
営業利益	166,977	247,144
営業外収益		
受取利息	5,575	5,199
受取配当金	18,196	19,218
不動産賃貸料	22,075	20,693
為替差益	126,442	21,962
持分法による投資利益	—	1,501
その他	25,081	14,712
営業外収益合計	197,371	83,285
営業外費用		
支払利息	1,054	1,053
売上割引	25,133	25,883
持分法による投資損失	21,936	—
その他	11,724	17,068
営業外費用合計	59,848	44,006
経常利益	304,500	286,423
特別利益		
固定資産売却益	216	—
投資有価証券売却益	—	116,099
特別利益合計	216	116,099
特別損失		
固定資産除却損	804	2,261
特別損失合計	804	2,261
税金等調整前四半期純利益	303,912	400,262
法人税、住民税及び事業税	143,066	119,790
法人税等調整額	△28,357	12,173
法人税等合計	114,708	131,963
少数株主損益調整前四半期純利益	189,203	268,299
少数株主利益	—	—
四半期純利益	189,203	268,299

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	189,203	268,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	386,391	△14,931
繰延ヘッジ損益	△1,199	△1,185
為替換算調整勘定	441,461	382,861
その他の包括利益合計	826,652	366,744
四半期包括利益	1,015,856	635,043
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,015,856	635,043
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年12月1日 至 平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結財 務諸表計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,693,704	1,103,545	389,977	7,187,227	—	7,187,227
セグメント間の内部売上高 又は振替高	436,977	410,594	1,654	849,226	△849,226	—
計	6,130,682	1,514,140	391,631	8,036,454	△849,226	7,187,227
セグメント利益又は損失(△)	174,626	83,119	△17,482	240,263	△73,285	166,977

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△73,285千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△70,087千円、その他△3,197千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年12月1日 至 平成26年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結財 務諸表計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,336,379	1,432,200	578,419	8,346,999	—	8,346,999
セグメント間の内部売上高 又は振替高	513,002	575,261	509	1,088,773	△1,088,773	—
計	6,849,381	2,007,462	578,928	9,435,772	△1,088,773	8,346,999
セグメント利益	196,709	118,101	35,360	350,171	△103,027	247,144

(注) 1 セグメント利益の調整額△103,027千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△73,306千円、その他△29,721千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。